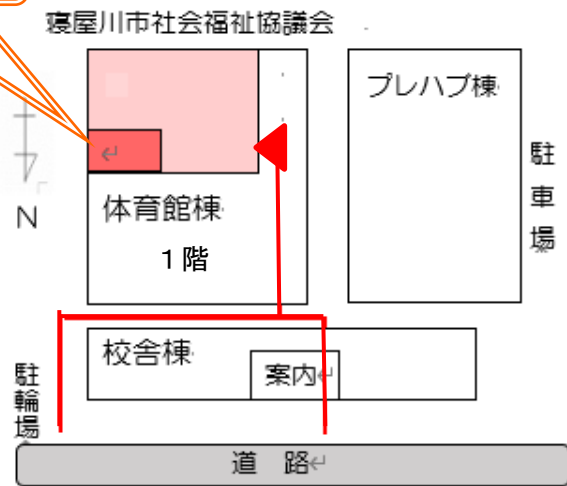


相談時間

月～金 午前9時～午後5時30分
 ただし、月・水・金曜日の午前10時～午後3時は
 ボランティアセンター相談員が休職にじます

ボランティアセンター



社会福祉法人
 寝屋川市社会福祉協議会
 〒572-8566
 寝屋川市池田西町24番5号
 市立池の里市民交流センター内
 TEL 072-838-0400 FAX 072-838-0166
 E-mail: info@neyagawa-shakyo.or.jp
 http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/



ホームページ ツイッター インスタグラム FB

ボランティアセンターの
 しおり



社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会
 ボランティアセンター

ボランティアセンターのおもな仕事

- つながる・・・ボランティア活動希望者と依頼者の橋渡し
- 相談・・・ボランティア活動に関する相談に対応
- 学びと気付き 楽しく学べるボランティア講座の開催
- お知らせ・・・ボランティアセンター通信やHPで情報提供
- その他 貸し出し、申請、活動サポート

ボランティア活動5つの思い

- 社会性・・・お互いに助け合い、支え合い、私たちの暮らしを明るく豊かにしていきますように
- 無償性・・・楽しさや喜び、やりがいや満足感を大切にしましょう
- 自主性、自発性
- 私たち自らが進んで活動しましょう
- 創造性・・・新しい活動や取り組みなど、創意工夫をしましょう
- 継続性・・・ゆっくりでも一歩一歩活動を続けましょう

ボランティア活動5つの思い



～など、このほかにもあなたを待っています

- 経験を活かして・・・読み聞かせ・散髪
- 趣味を活かして・・・絵画・手芸・囲碁将棋
- スポーツでも・・・卓球・ダンス・ホーリング
- 特技・資格で・・・点字・手話・運転・傾聴
- 個性を活かして・・・話し相手

活動のあれこれ

身近にできますボランティア

活動場所をいろいろ

お年寄り、サライ
 さん、中高生
 年齢性別に関係なく
 となたでも活動でき
 ます



- 施設
- 病院
- 学校・保育所(園)
- 町内、地域

Welcome to volunteer world !!

先ずはお電話ください



お気軽に事務所まで

○笑顔の相談員がお待ちしています



面談でご希望の活動探し

○詳細は別ページを参照ください

活動先に調整

○楽しく活動されることをお祈りしています



さあ、ボランティア活動です

○依頼者の笑顔に癒しと喜びを実感できます

ぜひ、活動のご感想をお聞かせください

○時には満足できないこともあります、活動をとおして、気持ちに潤いと充実感が・・・
(経験者のこえ)

※市内 24 小学校区にも、校区福祉委員会がボランティア部会を設置しています。



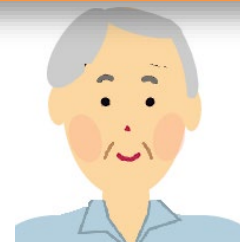
実践者からの贈り物



ボランティアは先ず楽しく！

ボランティアセンター運営委員会 委員長

過去 20 余年ボランティア活動(奉仕活動)に携わり、特に高齢者に対しての活動が非常に多く、高齢者が日々楽しく安全に生活できることを考え、喜んでいただいた時、共に喜びを感じるもの。自治会長として 19 年多岐にわたりボランティア活動をし、奉仕することに何の抵抗もなくその輪に即対応できる事に喜びを感じながらの活動。また、自治会活動も全てボランティア活動として行う事も奉仕の一部として捉え活動しています。



視点を変えて新たな活動に向けて

登録ボランティアグループ連絡会 会長

コロナ禍の中にあって、私たちが日ごろ実践しているボランティア活動の元気な姿を対象者の皆さんに、声掛けし、歌や踊りなどを披露することが活動者を含め励ましになっています。

制限下での活動ですが、視点を変えて活動の仕方を考えてみては。施設に絵手紙を書く、歌、踊りなどをビデオで等々。思いは膨らみます・・・

免疫機能が作用してウイルスと戦うことが出来るのだと言われていて。その時、不安、ストレスがあると戦う力が弱くなる。それを防ぐのは励ましであると言われて



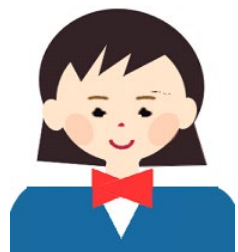
元気と笑顔～ボランティアの醍醐味～

元気なボランティア

ボランティア活動を始めて早や、15 年になります。その間、人の優しさ温かさ、いろいろな感動をいただきました。

南京玉すだれ・マジック・高齢者向け体操・折り紙・優しい工作・生け花等々、多岐にわたり施設の状況に合わせて工夫しながら活動を続けてきました。

また、活動の制限されるときは手先の運動も兼ねて小物作りをしています。できあがった和布のストラップやブローチなどは、プレゼントに。喜んでいただいて、会話と笑顔の広がる日々。まさに、ボランティア活動の醍醐味です。



ボランティア活動で気付いたこと

寝屋川市立第七中学校生徒

「七中ボランティア隊」に参加して気付いたことがあります。何か見返りがあるから活動に参加するのではなく、人の助けになりたい、人の喜ぶ顔が嬉しかったり励みになるという気持ちがとても大きいのです。もっと多くの人がボランティアに参加して、同じ気持ちの人が増えるといいなと思いました。



ボランティア活動を知って

校区ボランティア部会長会 会長

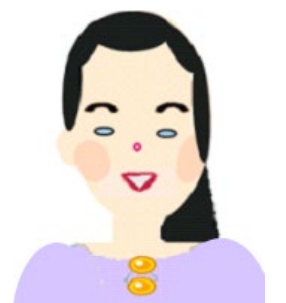
ボランティア活動を始めて 10 年以上になります。依頼があっという間に続けたらいいなと思っていました。相談者もそんなに続けるつもりはありませんでした。相談者や依頼者との距離感に悩んだり、イベントや会議の忙しさにうんざりしたり、でもどうして続けているのか、コロナコロナの一年で教えてもらいました。ボランティアをおして大事にしていた人と出会いを自分の心と身体、居場所を。つくづく家庭では味わえない時間がそこにあると思います。



何事にも代えがたい「こと」

ボランティアセンター相談員

「ボランティアをする」というより「できるときに、できることを！」をモットーにしています。できるときに少しお手伝いすることで、顔見知りが増えたり、知識を得ることができたり自分の世界が広がるのがうれしいです。「ありがとう」「またね」など声をかけてもらえる「喜び」は何にも代えがたい豊かさを感じる日々です。



ボランティア活動を知って

ボランティアセンター担当

ボランティアセンターに来られる方の思いやきっかけは様々です。活動者、受け入れ先、それぞれのお話を聞き、皆様の希望の形で活躍いただけるようお手伝いします。